

夢、私たちに。 わたしのひとこと



夢中と言

三日市場 河野 和志

まず私の簡単な自己紹介を致します。小学生の時ここ白馬に来て早いもので33年になります。趣味は書ききれない程沢山有りすぎるオヤジで御在います。さてこの原稿を依頼され何を書こうかと!! 何でもいのでと言われ、それでは私が今一番夢中と言を書かせて貰います。先程趣味が沢山あると言いましたが中でも音楽鑑賞(洋楽)、GYMに行っ汗を流す。後、仕事上高山植物や各山々の名称を覚える事です!! 最後に一言! 最近富士山が世界遺産となりましたね。ここ白馬も美しい村・美しい景観、私が一番のお気に入りのは岩岳山頂から眺める白馬三山です。大迫力で自分を元気にしてくれる。この白馬三山も世界遺産になればいいな~! と思っております。皆様今一度白馬村を探索しては如何がでしょうか? 新たな発見があるかも?

See you



“ふっ”と気づけば

八方 丸山 景子

東京の会社務めの家庭で育った私が、主人と出会い、白馬に嫁いで26年。家業の民宿の手伝いをしながら、二人の子供に恵まれ、村でのイベント・サークル・PTA活動にも参加、いろいろ役員も務めてきました。“ふっ”と気づいたら白馬での生活が私の人生の半分以上を占めていました。嫁いだ当初は、何かと生活環境・習慣の違いに戸惑ったりしましたが、今では白馬の生活にすっかり溶け込み? 忙しい日々の中でも、味噌作りもできるようになり、自給自足の生活に少しですが近づいてきました。これって“素敵な田舎生活”ですよ! この春から、下の娘が東京の学校へ進学。子育てから少し解放され(お金の面では、負担が大きくなりましたが…)、これからは自分の為の時間を楽しもうと思いつつも、まだまだ慌しく時間に追われる毎日です。



白馬村との出会い

どんぐり 宮脇 雅子

夫の「定年後は田舎暮らしがしたい」から白馬に住み始めて6年目になります。長野県は公民館運動の歴史があり、興味を持ちました。県内第1号の公民館は青年倶楽部の建物に妻籠公民館の看板を掲げたそうです。施設としてではなく、運動である。この公民館運動に共感して去年白馬村が初めて一般公募した公民館運営審議会委員に応募して2期目を務めています。村の発展は村民の一人ひとりが、村を愛し、村のあり方を考え、民主的に話し合える土壤があることだと考えます。公民館の事業はそんな土壤を作るきっかけになってほしい。村民の感情や願いを拾い上げ、事業に反映できる委員を目指し、なるべく多くの村民との対話を心がけています。

編集後記

例年より早い梅雨入り、梅雨明けと気候も不順で、梅雨があけた途端に猛暑が襲ってきています。千年に一度と言われるくらいの暑い夏になると予想されています。無投票であった今回の改選ではありますが、議員個々の持ち味を活かした議会になればと思っています。何時になっても問題山積ではありますが、暑い夏に負けないくらいの議会活動も熱く活発に村政に携わり、村民の皆様とともに明るく前を向いた活力ある白馬村を目指すことを考えていきたいと思っています。

熱中症にご注意を!!!

(太田 伸子 記)

議会調査編集特別委員会

議長	横田 孝穂
委員 長	太田 伸子
副委員長	加藤 亮輔
委員	松本喜美人
	伊藤まゆみ
	篠崎久美子
	田中 榮一
	北澤 禎二郎